

# 彦根中央 リハビリぽすと

平成28年6月号

〒522-0054 彦根市西今町 923-1

Tel 0749-22-7005 Fax 21-3981

<http://www.hikone-rehacl.com/>

◆◆◆ 受付から ◆◆◆

水無月(六月)を迎えて

水無月の由来には諸説ありますが、「水無月」の「無」は「の」という意味の連体助詞「な」であり「水の月」であるとする説が有力であります。神無月(10月)の「無」が「の」であり、「神の月」であるということと同じであります。田植が終わって田んぼに水を張る必要のある月「水張月(みづはりづき)」「水月(みなづき)」であるとする説もあります。文字通り、梅雨が明けて水が涸れてなくなる月であると解釈されることもあるが、これは俗説であります。他に、田植という大仕事を仕終えた月「皆仕尽(みなしつき)」であるとする説などもあります。  
＜ウィキペディアより＞

◆◆◆◆◆ 健康コラム ◆◆◆◆◆

## 暑さと認知症

高齢になると、冷房を嫌がる人は少なくありません。扇風機の風が直接当たるのすら嫌がる高齢者も多いようです。高齢になると、活動量も低下し、皮膚の表面近くを走っている血管も気温に対する反応性が鈍くなります。体感温度に対する感覚が、若い頃に比べると鈍くなるため、**真夏でも長袖を着る高齢者は少なくありません**。しかし真夏にセーターを着ているようなら、明らかに行き過ぎです。季節に応じた服装とは言えません。さらに重ね着をしているようなら、今が夏だということが分かっていない可能性があります。認知症が疑われます。

認知症は脳の病気です。**大脳全体の機能が低下します**。そのため、記憶障害のみならず、判断力の低下や見当識障害が現れることが知られていますが、少なからぬ人が暑さや寒さも分からなくなります。真夏なのに暖房を入れていたり、真冬なのに冷房を入れていたりして、家族が驚くことは少なくありません。要介護2程度の段階でも、感覚系の障害は現れます。デイサービスに行く時の服装には注意したいものです。

▶▶とびっくす◀◀

## 父の日

1909年にアメリカ・ワシントン州スポケーンのソノラ・スマート・ドッドが、男手1つで自分を育ててくれた父を讃えて、教会の牧師にお願いして父の誕生月である6月に礼拝をしてもらったことがきっかけと言われている。彼女が幼い頃南北戦争が勃発。父ウィリアムが召集され、彼女を含む子供6人は母親が育てることになるが、母親は過労が元でウィリアムの復員後まもなく亡くなり、以来男手1つで育てられたが、父親も子供達が皆成人した後、亡くなった。最初の父の日の祝典は、その翌年の1910年6月19日にスポケーンで行われました。当時すでに母の日が始まっていたため、彼女は父の日もあるべきだと考え、「母の日のように父に感謝する日を」と牧師協会へ嘆願して始まりました。

## 診察医のご案内

	月	火	水	木	金	土
午前	吉田	山崎	吉田	×	吉田	松井
午後	吉田	山崎	×	×	吉田	松井

午前診察 9:00～12:00 休診日：日曜・祭日

午後診察 4:30～6:30

## ご連絡

### 保険証提示のお願い

毎月1回は、保険証の提示をお願い致します。

